

# フラワー装飾技能士（国家検定）のご案内

## ■Jフローラルアートで受講するメリット

当スクールでは国家検定フラワー装飾技能士検定試験（3級2級1級）の受験対策として合格の為の指導を行います。

当スクールでは、多くのフラワー装飾技能士を輩出しており、合格率も非常に高く、長い経験を持った講師より指導を受けるので安心です。

## ■注意事項・携行品

### <注意事項>

毎年技能士会が開催する講習会があります。受験生の水準調整及び変更点の確認など、重要な指導があるので受講をお勧めしています（日程は4月受験申込時に発表）

### <携行品>

ブーケスタンド・コンポート・レジャーシート・ワイヤー・リボン・はさみ・ナイフ・ニッパー・ぞうきん手ふきなど各自必要なものをご用意ください。※スクールでの購入も可能です。

## ■花の唯一の国家資格

フラワー装飾技能士とは、国家資格の技能検定制度の一種で、職業能力開発促進法第47条第1項による指定試験機関（都道府県職業能力開発協会）が実施するフラワー装飾技能士に技能検定試験に合格した者に与えられる称号です。

## ■資格の特徴

生花を主体とする花材を用いた装飾作業の技能について国が検定・公証する国家資格で、1981年に国家認定制度化されました。

花の唯一の国家資格で、花の仕事に関する実務能力を評価する基準となります。

2級と1級に加え、2005年から3級が新設されました。それぞれ学科試験と実技試験があり、1級を取得すれば、実力を強くアピールできます。

通常、実務経験が必要となりますが、フラワー装飾に関する学歴などがある場合は実務経験が変わってきます。

## ■試験時期と受験方法

実技試験は、通常6月中旬～9月中旬、学科試験は3級7月下旬、2級1級9月初旬に行われます。

受験は、大学、短大、厚生労働大臣指定の専修学校・各種学校などでフラワー装飾に関する学科で学ぶことができ、または職業訓練校で職業訓練を受けることになります。

## ■受験資格

受験資格：**原則として検定職種に関する実務経験が必要**

イメージ写真 1級 実務経験7年以上（直接1級受験のとき、2級取得後は4年）

2級 実務経験2年以上（3級取得後）

3級 実務経験不要

単一等級 3年以上

※職業訓練歴、学歴等により短縮される場合あり

試験内容：**学科及び実技試験**

